東京新聞杯争奪

第47回東京都小学生バレーボール選手権大会

東京都大会競技要項

主　催：公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟／東京新聞
協　賛：東洋水産株式会社／株式会社ミカサ／株式会社TRES
　　株式会社プロフォートサニー／株式会社コントリビュート
主　管：東京都小学生バレーボール連盟　東京新聞杯実行委員会

１．　大会の趣旨

① 教育的な環境のもと、バレーボールを通して児童相互の親睦・交流をはかる。
② バレーボールによって小学生の体力向上に努め、心身ともに健全な体づくりをする。
③ 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

２．　開催期間

令和８年10月18日（日）・10月25日（日）・11月３日(火)

３．　会場

- １０月１８日（日）
  東京立正中学校・高等学校　男子（２面）
  英明フロンティア中学校・高等学校　女子（３面）/　北豊島中学校・高等学校　女子（１面）
  世田谷区立山野小学校　混合（１面）/　北豊島中学校・高等学校　混合（１面）
- １０月２５日（日）
  小石川淑徳学園中学校・高等学校　女子（２面）
- １１月３日（火）
  板橋区立上板橋体育館　男子・女子・混合（２面）

３．参加資格

① 平成２６年４月２日以降に生まれた者で、令和８年９月１日現在、都内及び近隣県の国・公・私立の小学校および各種学校に在学していること。
② 令和８年９月１日までに、公益財団法人日本バレーボール協会の個人登録規程に基づき、選手登録を済ませていること。
③ 東京都小学生バレーボール連盟各支部予選の結果、各支部長の推薦したチームであること。
④ ③に相当するチームが都大会に出場する場合、登録された同一団体に限り再エントリーすることができる。

4．チーム編成

① チームは監督１名、コーチ１名、マネージャー１名（内１名以上は成人であること)、選手１４名以内とする。

② 東京都大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できる。
選手については、同一団体内で参加資格を満たしているものであれば、支部大会時と違う選手に交代してもよい。ただし、同一団体であっても、他の部門に参加している場合には、大会期間中（予選から本大会）は他のチームの構成員として参加することはできない。

③ 監督・コーチは成人(１８歳以上で選手の引率責任を果たせる者)であること。又、ベンチスタッフの１名以上は JVA ベーシックコーチライセンス、または公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ（バレーボール)・コーチ １～4 のいずれかの資格取得者でなければならない。また、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。

④ 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導にあたっていると東京都大会実行委員会が認めた者とする。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

⑤ ベンチスタッフは、JVA-MRS に登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。(JVA-MRS に役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要)

⑥ 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには３分の１以内とする。また、コート上には２名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、今年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

⑦ 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に１人以上いること。

5．競技規則

- ２０２６年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。

6．競技方法

- 男子１６チーム（シード２含む)、女子36 チーム（シード４含む)、混合16 チーム（シード２含む）によるトーナメント戦。

7．審判員

- 公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

8．使用球

- 円周６３．０±１．０㎝　重量２１０±１０ｇ（ミカサボール V400W-L）

9．表彰

- 第１位：東京新聞杯・メダル・賞状・ボール、TRES 賞（大会優勝記念ウェア）
- 第２位：盾・メダル・賞状・ボール
- 第３位：盾・メダル・賞状・ボール

１０．申し込み方法

- 支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは、所定の大会参加申込書を担当競技委員に送付する。

１１．代表者会議ならびに抽選会

① 日　時：令和８年１０月６日（火）午後６時３０分受付開始

② 会　場：青少年オリンピックセンター 417 号室

※代表者会議には、１チーム２名までの参加を認める。（２名の内、１名以上は監督または成人の代表者とする。）

③ 提出物

大会参加費 ６,０００円

- 以下の提出物は各支部競技委員へ事前にメール送信
  - 参加申込書（エクセルファイル：都小連 HP からダウンロードして使用）
  - JVA-MRS チーム加入選手一覧表
  - チーム写真（２メガまでにする）※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする。加えて、顔映りを良くするため背景は明るくしてください。※プログラム代（￥800）カラーになるため

※混合の申込は男子の学年に〇をすること

※送り先：各支部競技委員

メール件名に支部名、チーム名、男・女・混合を明記（例：第１支部 東京 JVC（女））

- 大会当日に提出

  参加申込書にあるオーダー表を切って最大試合数分を競技受付に提出。また、最終日にも提出すること。

１２．その他

① 大会期間中に選手が負傷した場合は、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。

② 大会参加までに、選手は健康診断を済ませ、競技出場に支障のないようにすること。

③ 本大会男子上位２チーム、女子上位 3 チーム、混合上位 3 チームは関東大会へ推薦する（関東大会は日本スポーツ協会認定資格が必要）。

④ 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。また、男・女・混合で出場するチームはそれぞれ１名ずつ帯同させること。

１３．本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟　競技委員長　加藤　勉

e-mail：tsutomu.kato@tokyo-sva.com

携帯電話：080-6565-4097